

## 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

CT 画像における胸腺の経年変化の検討

### 1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに当院で胸部単純 CT 検査を受けられた 0～80 歳の方

### 2. 研究目的・方法

胸腺は免疫の細胞（T 細胞）を成熟させる場所であり、思春期以降、胸腺の働きは少なくなるとされています。胸腺の重量は思春期に最大となり、以降次第に小さくなり、脂肪に置きかわっていきとされています。子供の胸腺は CT 画像上、しっかりとした組織であり腫瘍との区別がしばしば難しい場合があります。また、成人でも脂肪に置きかわる程度に個人差が大きく、正常か異常かの区別が難しい場合があります。

胸腺が年齢とともに脂肪に置きかわっていくことは良く知られていますが、その細かい変化を検討した報告は少ないため、当院で単純胸部 CT 検査をおこなった患者さんの 0～80 歳の各年齢の画像から、胸腺の部分比べて、胸腺の年齢による変化をはっきりさせることを目的にこの研究を計画しました。

この研究では当院で胸部単純 CT 画像検査を行った患者さんのデータを取得します。患者さんのデータは、病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

### 研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから

2026 年 12 月 31 日まで

12. 研究機関の長への年1回の報告

- 研究の進捗等、研究終了後もしくは承認日から1年1か月以内に報告を臨床試験審査委員会事務局へ行う。
- 報告がない場合は、本研究が取り消されること、ならびに新たな研究が申請できないことを十分理解した。

研究責任者： 鈴木 浩介 (自署)